

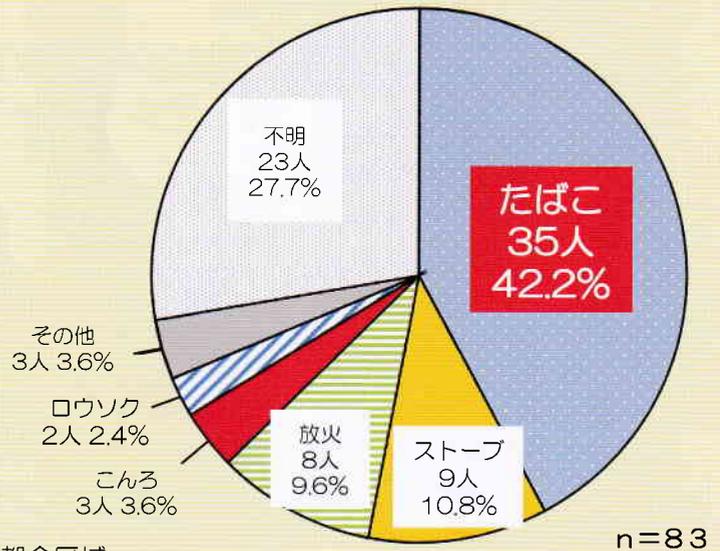
住宅火災から身

東京消防庁管内の住宅火災による死者発生原因

昨年、東京消防庁管内で発生した住宅火災は1,546件（昨年より62件増）で、住宅火災による死者は83人（昨年より17人増）です。

死者が発生した住宅火災の出火原因別内訳をみると、「**たばこ**」、「**ストーブ**」、「**放火**」の順に多くなっています。

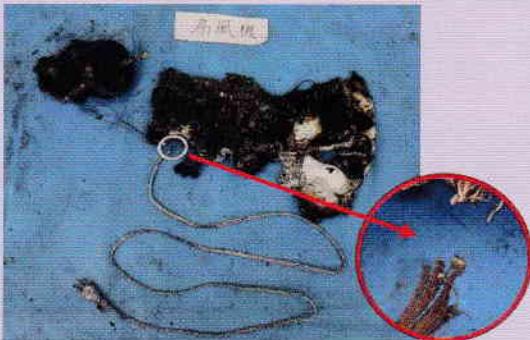
「たばこ」による火災は、特に、**飲酒後に寝たばこ**をしたことで多く発生しています。



※ 東京消防庁管内：稲城市及び島しょ地域を除いた東京都全区域

町田市内の住宅火災発生原因

第1位 電気機器



扇風機のコードが椅子の脚に踏み付けられ出火した火災

第2位 放火・放火の疑い



第3位 ガス機器



魚グリルの清掃を怠り使用を続けたことにより、油カスが出火した火災

第4位 たばこ



たばこの不始末により出火した火災

昨年、町田市内で発生した住宅火災の出火原因は、「**電気機器**」、「**放火・放火の疑い**」、「**ガス機器**」、「**たばこ**」の順に多くなっています。

町田市内では、平成29年から、電気火災が住宅火災の発生原因第1位となっています。特徴として、**延長コード**や**コンセント**を原因とする火災が挙げられます。また、**電子レンジの間違った使用による火災**も増加傾向にあります。